

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、消化器・一般外科では、東北大学大学院医学系研究科病態病理学分野と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の**残余検体・診療情報等**を下記代表責任研究機関に対して提供しています。

下記共同研究課題での利用のため本学から提供する残余検体・診療情報等については、この共同研究での利用・提供についての同意が研究対象者の方から得られていませんが、当該利用・提供を行うことについて、「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由等が倫理審査委員会によって認められて、本学の理事長が提供を許可しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 早期ステージ膵臓がんにおけるゲノム解析による新規分子診療標的の同定（後方視探索的多施設共同研究）

[共同研究の代表責任機関及び研究代表者]

代表責任機関・研究代表者：東北大学大学院医学系研究科病態病理学分野・教授 古川 徹  
本研究に関する問い合わせ先：東北大学大学院医学系研究科病態病理学分野・教授 古川 徹  
電話：022-717-8149（応対可能時間：平日9時～16時）、ファックス：022-717-8053  
Eメール：toru.furukawa@med.tohoku.ac.jp

[利用・提供の対象となる方]

2006年1月～2019年12月の間に当院消化器・一般外科において早期ステージ膵癌と診断され、診断・治療を受けられた方

[利用・提供している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：手術で切除され保存されている組織  
診療情報等：性別、年齢、病歴、既往歴、家族歴、身体所見、血液尿生化学検査データ、画像所見、手術所見、治療情報、病理所見、術後追跡予後情報等

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：有）

早期ステージ膵臓がんの特徴的な遺伝子異常や発生進行する機序の解明、また、早期診断に有用な分子（遺伝子）の同定を目的とした共同研究実施

[共同研究機関及び研究責任者]

1. 東北大学大学院医学系研究科病態病理学分野・教授 古川 徹
2. 他、JA尾道総合病院、愛知県がんセンター中央病院、手稲溪仁会病院、福岡大学筑紫病院、九州大学病院、近畿大学医学部、和歌山県立医科大学、都立駒込病院、金沢大学附属病院、川崎医科大学、県立広島病院、広島大学病院、京都赤十字病院、公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院

[利用・提供期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より2025年4月までの間（予定）

提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、どなたのものなのかわからないように安全管理措置（匿名化）をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：消化器・一般外科・講師・樋口亮太

研究内容の問い合わせ担当者：消化器・一般外科・樋口亮太

電話：03-3353-8111（内線25116）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-5269-7507

Eメール：higuchi.ryota@twmu.ac.jp